別表第2(運営規程第8条関係)

施設入所サービス利用料金表

単位

令和7年4月1日改定

1 介護給付費の自己負担額

高崎市は、6級地で1単位当たり10.27円で算定し、利用者の負担割合を乗じた金額が負担額

○基本料金

施設体制	居室タイプ	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
在宅強化型	従来型個室	788単位/日	863単位/日	928単位/日	985単位/日	1,040単位/日
	多床室	871単位/日	947単位/日	1,014単位/日	1,072単位/日	1,125単位/日

○各種加算

契約者全員者が対象となる加算

在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)	51単位/日	厚生労働大臣が定める「在宅復帰・在宅療養支援等指標」の値が70以上などの要件を満たす場合
協力医療機関連携加算	50単位/月	協力医療機関との間で、入所者等の同意を得て、当該入所等の病歴等の情報を共有す会議を定期的開催していること。
栄養マネジメント強化加算	11単位/日	厚生労働大臣が定める基準以上の管理栄養士、栄養士を配置し、入所者の栄養状態を適切に評価し、多職種協働により栄養ケア計画を作成、実行、評価を行った場合 入所者ごとの栄養状態等の情報を厚生労働省に提出し、適切かつ有効な実施のため情報を活用していること
褥瘡マネジメント加算(Ⅰ)	3単位/月	入所者等ごとに、入所時に褥瘡の有無を確認するとともに、褥瘡発生と関連のあるリスクについて評価するとともに、少なくとも3月に1回、評価を行い、その評価を厚生労働省に提出し、当該情報を等を活用する。評価の結果、適切な対応を行うことにより排せつに介護を要する原因を分析し、支援計画を作成、支援を継続実施し、3月に1回、支援計画を見直している。褥瘡評価を行い、褥瘡ケア計画を作成し、入所者ごとに褥瘡管理を行った場合
褥瘡マネジメント加算(Ⅱ)	13単位/月	褥瘡マネジメント加算(Ⅰ)を算定し、入所時の褥瘡が治癒又は褥瘡が発生することがあるとされた入所者について、褥瘡の発生がない場合

排せつ支援加算(Ⅰ)	10単位/月	排せつに介護を要する入所者等ごとに、要介護状態の軽減の見込みについて、医師又は医師と連携した看護師が施設入所時等に評価するとともに、少なくとも3月に1回、評価を行い、その評価を厚生労働省に提出し、当該情報を等を活用する。評価の結果、適切な対応を行うことにより排せつに介護を要する原因を分析し、支援計画を作成、支援を継続実施し、3月に1回、支援計画を見直している
排せつ支援加算(Ⅱ)	15単位/月	排せつ支援加算(Ⅰ)を算定し、入所時と比較して排尿・排便の状態の少なくとも一方が改善するとともに、いずれにも悪化がない、又はおむつ使用なしに改善等の要件を満たした場合
排せつ支援加算(Ⅲ)	20単位/月	排せつ支援加算(Ⅰ)を算定し、入所時と比較して排尿・排便の状態の少なくとも一方が改善するとともに、いずれにも悪化がない、かつおむつ使用なしに改善等の要件を満たした場合
自立支援促進加算	300単位/月	医師が入所者ごとに、自立支援のため特に必要な医学的評価を入所時に行うとともに、少なくとも36月に1回、評価の見直しを行い、自立支援に係る支援計画等の策定に参加。特に自立支援の対応が必要とされた者毎に、医師、看護師、介護職員等が共同して自立支援計画を策定し、計画に従ったケアを実施等し、医学的評価の結果等の情報を厚生労働省に提出し、適切かつ有効な実施のため情報を活用している
科学的介護推進体制加算(Ⅱ)	60単位/月	入所者ごとの、ADL値、栄養状態、口腔機能、認知症、疾病・服薬の状況等の基本的な情報を少なくとも3月に1回、厚生労働省に提出し、必要に応じてサービス計画を見直すなど情報を活用していること
安全対策体制加算	20円単位 (入所時に1回)	外部研修を受けた担当者が配置され、施設内に安全対策部門を設置し組織的に安全対策を実施する体制が整備されている。

高齢者施設等感染対策向上加算(Ⅰ)	10単位/月	第一種協定指定医療機関との間で新興感染症の発生時等の対応を行う体制を確保とともに、協力医療機関と一般的な感染症の発生時等の対応取り決め、連携。研修等に1年に1回以上参加
高齢者施設等感染対策向上加算(Ⅱ)	5単位/月	該当する医療機関から3年に1回以上感染制御等の実施指導を受けている。
生産性向上推進体制加算(Ⅱ)	10単位/月	利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及職員負担の軽減に資する方策を検討する委員会の開催や生産性向上ガイドラインに基づいた改善活動を継続的に実施等
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	18単位/日	厚生労働省が定める職員配置を実施
介護職員等処遇改善加算(Ⅰ) ・令和6年6月1日から	1月あたりの利用料金に7.5%を乗じた額	厚生労働大臣が定める基準に適合している施設が利用者にサービスを行った場合

ご契約者の健康上の必要等に応じて対象になる加算

短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	258単位/日	入所3か月間に集中的に個別リハビリを行いかつ、入所時及び1月に1回以上ADL等評価し、情報を厚生労働省に提出等を行った場合
短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅱ)	200単位/日	入所3か月間に集中的に個別リハビリを行った場合
認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅰ)	240単位/日	認知症であって入所3か月間に集中的に個別リハビリを行った場合(退所後生活する居宅等を訪問しリハ計画書作成)
認知症短期集中リハビリテーション実施加算(Ⅱ)	120単位/日	認知症であって入所3か月間に集中的に個別リハビリを行った場合
外泊時費用算定	362単位/日	外泊一泊につき(月6日を限度とし、外泊初日と最終日を除く)
外泊時費用算定(在宅サービスを利用する場合)	800単位/日	外泊一泊につき(月6日を限度とし、外泊初日と最終日を除く)

ターミナルケア加算	死亡日以前31日以上45日以下	72単位/回	医師が回復の見込みがないと判断した利用者について、本人又は家族の同意を得てターミナルに係る計画を作成し、医師・看護師・介護士等が共同して、随時本人又は家族に十分な説明を行い、同意を得ながら看取りを支援する。
	死亡日以前4日以上30日以下	160単位/回	
	死亡日前日及び前々日	910単位/回	
	死亡日	1,900単位/回	
初期加算(Ⅱ)		30単位/日	入所後30日間
再入所時栄養連携加算		206円/回	医療機関に入院後、再入所した場合に必要となる栄養管理を行うため医療機関と連携した場合
入所前後訪問指導加算(Ⅰ)		463円/回	入所前後に、居宅を訪問して退所を目的とした施設サービス計画の策定等の方針の決定を行った場合
退所時情報提供加算(Ⅰ)		500単位/回	居宅等へ退所する入所者の主治医へ診療情報等の提供を行った場合
退所時情報提供加算(Ⅱ)		250単位/回	入所者が医療機関に退所(入院)し、診療情報等の提供を行った場合
入退所前連携加算(Ⅰ)		600単位/回	入所前又は入所後に入所者が希望する指定居宅介護支援事業所と連携し、入所者の同意を得て、退所後の居宅サービス等の利用方針を定めること。また退所の際には、入所退所前連携加算(Ⅱ)の要件を満たすこと
入退所前連携加算(Ⅱ)		400単位/回	退所に先立って入所者が希望する指定居宅介護支援事業所に対し必要な情報を提供し、かつ事業者との連携して退院後の居宅サービス利用に関する調整を行った場合に加算
経口摂取移行加算		28単位/日	経口摂取に移行する取り組みを行った場合
経口摂取維持加算(Ⅰ)		400単位/月	経口による食事摂取のための管理を行った場合
療養食加算(1食)		6単位/回	医師の指示に基づく治療食の提供を行った場合

かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)イ	140単位/回	入所時等に、かかりつけ医に内服薬の変更について合意を得て、変更後に情報提供した場合(退所時に算定)【入所前に6種類以上の内服薬が処方】
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅰ)ロ	70単位/回	入所時等に、かかりつけ医に内服薬の変更の情報提供した場合(退所時に算定)【入所前に6種類以上の内服薬が処方】
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅱ)	240単位/回	入所者の服薬情報等を厚生労働省に提出(退所時に算定)【入所前に6種類以上の内服薬が処方】
かかりつけ医連携薬剤調整加算(Ⅲ)	100単位/回	入所時の6種類以上の内服薬の処方が、退所時に1種類以上減少した場合(退所時に算定)
緊急時施設療養費	518単位/日	入所者の症状が著しく変化した場合、緊急的な治療管理として投薬、検査、注射、処置等を行った場合に加算、月1回連続して3日を限度に加算
所定疾患施設療養費(Ⅱ)	480単位/日	特定の身体状況(肺炎等)について対応した場合
リハビリテーションマネジメント計画書情報加算(Ⅱ)	33単位/月	入所者ごとのリハビリテーション実施計画書の内容等の情報を厚生労働省に提出し、リハビリの適切かつ有効な実施のため情報を活用している場合
新興感染症等施設療養費(1月に1回5日を限度)	240単位/日	入所者が厚生労働大臣が定める感染症に感染した場合、相談対応等の行う医療機関を確保し、感染した入所者に対し感染対策を行った上で介護サービスを行った場合

2 介護保険の給付対象とならないサービス

利用金額の全額がご契約者の負担となります。

(1) 居住費・食費

令和6年8月から

利用者負担段階	居住費		食費
	従来型個室	多床室	
第1段階	550円/日	0円/日	300円/日
第2段階	550円/日	430円/日	600円/日
第3段階①	1,370円/日	430円/日	1,000円/日
第3段階②			1,300円/日
第4段階	1,560円/日	610円/日	1,900円/日 ※

※ 朝食 620円 昼食 640円 夕食 640円

参考

令和7年4月から

利用者負担段階	対象者	
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給者 世帯(世帯分離している配偶者を含む。以下同じ)全員が市町村民税非課税である高齢福祉年金受給者 	かつ、預貯金等が単身で1,000万円(夫婦で2,000万円)以下
第2段階	<ul style="list-style-type: none"> 世帯全員が市町村民税非課税であつて、年金収入金額(非課税年金も含む)と合計所得金額の合計が80万円以下の方 	かつ、預貯金等が単身で650万円(夫婦で1,650万円)以下
第3段階①	<ul style="list-style-type: none"> 世帯全員が市町村民税非課税であつて、年金収入金額(非課税年金も含む)と合計所得金額の合計が80万円超120万9千円以下の方 	かつ、預貯金等が単身で550万円(夫婦で1,550万円)以下
第3段階②	<ul style="list-style-type: none"> 世帯全員が市町村民税非課税であつて、年金収入金額(非課税年金も含む)と合計所得金額の合計が120万9千円超の方 	かつ、預貯金等が単身で500万円(夫婦で1,500万円)以下
第4段階	<ul style="list-style-type: none"> 上記以外の方 	

※食費及び居住費は所得に応じて負担限度額が設定されています。介護保険負担限度額認定証をご提示ください。

(2) その他

特別な室料	従来型個室	1,650円/日	上記、居住費に加算する。(消費税含む)
	2人部屋	1,100円/日	

日用品費	要介護1 350円/日 要介護2 300円/日 要介護3 250円/日 要介護4 200円/日 要介護5 150円/日	ティッシュペーパー、シャンプー、石鹸、歯ブラシ、歯磨き粉等日常生活雑貨
証明書	3,300円	(消費税含む)
診断書	5,500円	(消費税含む)
死亡診断書	11,000円	(消費税含む)
浴衣	3,300円	(消費税含む)
死亡処置	7,700円	(消費税含む)

3 支払方法

・前月分の請求書を毎月10日(日・祝日の場合翌日)に発行しますので、その月の27日(土日・祝日の場合翌日)までに支払うものとします。

なお、支払いの方法は原則として口座振替とします。但し、困難な場合には、別途協議するものとします。